

越谷市

【令和6年度当初予算の概要と主な事業】

【総括】

歳入の根幹を成す市税では、すでに人口減少の局面を迎えていることなどから、今後の市税収入の見通しは不透明な状況にある。

一方、歳出では、人件費や物価の高騰をはじめ、少子高齢化等に伴い社会保障関連経費が増加する中においても、公共施設等の維持・更新に加え、激甚化する自然災害や、DX（デジタルトランスフォーメーション）・GX（グリーントランスフォーメーション）などの複雑・多様化する多くの行政課題への対応が求められるなど、引き続き、厳しい財政運営を余儀なくされる状況にある。

このような中、令和6年度の当初予算では、「第5次総合振興計画」の着実な推進と、『いのちと暮らしを守る』、『子どもが輝く社会』、『越谷の未来を創る』の実現に向け、限られた財源の効率的・効果的な配分を意識し、予算編成を行った。

【予算規模】 ※参考：別添資料「当初予算の概要」のP2

・一般会計	1,157億円	（対前年度比 +3.5%、+39億円）
・特別会計（7会計）	613億9,200万円	（対前年度比 +3.4%、+20億3,800万円）
・病院事業会計	145億2,980万円	（対前年度比 +8.8%、+11億7,840万円）
・公共下水道事業会計	104億6,740万円	（対前年度比 +2.7%、+2億7,350万円）
・総額	2,020億8,920万円	（対前年度比 +3.8%、+73億8,990万円）

【歳入（一般会計）】 ※参考：別添資料「当初予算の概要」のP3、P14～17

・市税	471億4,900万円	（対前年度比 ▲2.3%、▲10億9,500万円）
うち個人市民税	202億5,700万円	（対前年度比 ▲4.7%、▲10億400万円）
うち法人市民税	24億0,100万円	（対前年度比 ▲4.0%、▲1億円）
うち固定資産税	186億1,700万円	（対前年度比 ▲0.3%、▲6,500万円）
・地方交付税	59億円	（対前年度比 +40.5%、+17億円）
・市債	92億1,040万円	（対前年度比 +12.8%、+10億4,660万円）
うち臨時財政対策債	13億円	（対前年度比 ▲40.9%、▲9億円）

【歳出（一般会計）】

※参考：別添資料「当初予算の概要」のP18～30

※予算額は、各事業全体の予算額です。

◆ 『いのちと暮らしを守る』取組

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
大袋地区センター・公民館整備事業 (総務費)	7億 4,295万円	【今年度の取組】 災害時の防災拠点となる、市内10番目の大型館の設置に向け、建設工事に着手する。 (令和8年度供用開始予定)	市民活動支援課
(仮称)多文化共生推進センター整備事業 (総務費)	2,100万円	【今年度の取組】 外国人市民が、安心して生活を送ることができる環境づくりを進めるため、市民活動支援センターの一部を改修し、増加する外国人市民の支援スペースを整備する。	市民活動支援課
災害予防対策事業 (総務費)	7,542万円	災害予防対策として、防災知識啓発、防災訓練、備蓄資器材整備、防災行政無線管理、防災気象情報取得等の事業を実施する。 【今年度の取組】 災害発生時における迅速かつ的確な被災者の生活再建支援体制を確立するため、被災者支援システムを導入する。	危機管理室
応急対策事業 (土木費)	4億 7,490万円	台風等の大雨時における浸水被害の軽減を図るため、緊急的かつ応急的な施設の整備やゲートの電動化等を行う。 【今年度の取組】 排水ポンプなどの災害対策に係る整備を行う。	河川課
まるとまちごとハザードマップ事業 (土木費)	1,300万円	日常時から水防災への関心を高め、市民の防災意識の向上を図るため、洪水における浸水深等に関する標識を設置する。 【今年度の取組】 洪水ハザード標識の設置場所を拡充する。 (700か所)	河川課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
応急手当普及啓発事業 (消防費)	1,256万円	救命効果の向上を図るため、応急手当の普及啓発活動を推進する。 【今年度の取組】 市立小中学校に2台目のAED（自動体外式除細動器）を設置する。	救急課
消防署所整備事業 (消防費)	6,041万円	(仮称)桜井分署建設に係る整備を行う。 【今年度の取組】 (仮称)桜井分署の建設に向けた実施設計を行う。	消防総務課
共同消防指令センター整備事業 (消防費)	3億 440万円	共同消防指令センター建設に係る整備を行う。 【今年度の取組】 令和8年度からの供用開始に向けて、共同消防指令センターの建設及び外構等整備工事を行う。	消防総務課
消防指令業務共同運用事業 (消防費)	6,033万円	複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、さらに質の高い消防指令業務を展開するとともに、消防行財政の合理化及び効率化を図るため、東南部地域を管轄する5消防本部(局)において、消防指令に関する事務を共同して管理及び執行する。 【今年度の取組】 近隣市町による消防指令業務の共同運用に向けて、消防指令システムの整備を行う。	消防総務課
屋内運動場等空調設備設置事業 (教育費)	25億 8,810万円	安全・安心で快適な教育環境の確保及び災害時における避難所の暑熱対策のため、市内小中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を設置する。 (小学校：9校、中学校：8校)	学校管理課

◆ 『子どもが輝く社会』 への取組

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
子育て支援事業 (民生費)	5,337万円	<p>子育て支援事業の拡充により、安心して子育てすることのできる環境を整備し、子育て中の親の不安や孤立感の解消を図る。</p> <p>【今年度の取組】 こどもの居場所づくりを推進するため、市内で子ども食堂等を実施している団体の活動を支援する。</p>	子ども施策推進課
こども医療給付費 (民生費)	13億 5,005万円	<p>子どもの健康増進と子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費（保険診療分）の一部負担金を支給する。</p> <p>【今年度の取組】 子育て世帯に対する支援のさらなる充実を図るため、これまで中学校修了までとしていた、こども医療費の支給対象年齢を、入院・通院とも高校修了までに拡大する。</p>	子ども福祉課
(仮称) 緑の森公園 保育園整備事業 (民生費)	9億 7,764万円	<p>大沢第一保育所、中央保育所を(仮称)緑の森公園保育所として一体化し建て替える。</p> <p>【今年度の取組】 令和7年度の開所に向けて、建設工事などを行う。</p>	保育施設課
プレーパーク運営 費 (民生費)	1,720万円	<p>プレーパークを開催し、自由な遊びの体験から子どもの自主性や創造性を育むことにより、子どもたちの健全育成を推進する。</p> <p>【今年度の取組】 移動型拠点施設とするための車両を活用し、プレーパークの開催を月2回から週3日へと拡充する。</p>	青少年課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
民間学童保育室事業 (民生費)	2,720万円	<p>児童の健全な育成を図るため、民間学童保育室の事業者に対し、必要に応じて運営費の一部を補助する。</p> <p>【今年度の取組】 新たな民間事業者の参入に対する支援等を行い、保護者の就労支援と放課後児童の健全育成を推進する。</p>	青少年課
学童保育室改修費 (民生費)	9,500万円	<p>安全で快適な学童保育室の環境づくりを推進するため、施設の改修を行う。</p> <p>【今年度の取組】 待機児童解消のため、平方、弥栄、東越谷、大沢北学童保育室について、各小学校内の転用可能教室に移設し、定員を拡大するために必要な改修を行う。</p>	青少年課
学童保育室建設事業 (民生費)	2億 4,001万円	<p>【今年度の取組】 待機児童解消のため、大袋及び荻島学童保育室を建設する。</p>	青少年課

◆『越谷の未来を創る』取組

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
シティプロモーション推進事業 (総務費)	2,076万円	<p>【今年度の取組】 越谷市シティプロモーションアクションプランに基づき、越谷らしさを的確に表現したブランドメッセージ等を制作し、市内外へ発信することで、市民の郷土愛の醸成及び定住の促進を図る。</p>	広報シティプロモーション課
農業環境衛生改善事業 (農林水産業費)	129万円	<p>環境に配慮した農業を推進するため、園芸用廃ビニールの再利用等の取組や特別栽培農産物の生産を支援する。</p> <p>【今年度の取組】 環境に配慮した農業を推進するため、特別栽培農産物を生産する農業者を支援する。</p>	農業振興課
産業活性化推進事業 (商工費)	3,720万円	<p>市内産業の活性化を図るため、事業者の経営基盤の安定・強化に向けた取組への支援を行う。</p> <p>【今年度の取組】 地域に根差した、地域ならではの価値観がある地場産品等の魅力を発掘・発信するため、「Made in KOSHIGAYA事業」を実施する。</p>	経済振興課
創業者育成支援事業 (商工費)	1,300万円	<p>市内産業の活性化を図るため、その主要な担い手となる創業者の育成・支援を行う。また、市内事業者や地域住民と連携し、地域課題の解決に取り組む創業支援事業を展開する。</p> <p>【今年度の取組】 大相模調節池の水辺で地域課題の解決に取り組む創業者を支援するとともに、にぎわいの創出やコミュニティの醸成を図る。</p>	経済振興課
ふるさと納税推進事業 (商工費)	3,550万円	<p>地域の魅力ある地場産品を返礼品として開拓するとともに、その魅力を発信し、ふるさと納税の推進を図る。</p> <p>【今年度の取組】 返礼品を通して、本市の魅力を発信し、ふるさと納税を推進するため、地域の魅力ある地場産品を返礼品として開拓するとともに、新たな返礼品を開発する事業者を支援する。</p>	経済振興課

【お問い合わせ】

予算全般：行財政部財政課長 横井 時章

電話048-963-9115

※個別の事業内容は、所管の課所室へお問い合わせください。